

公益財団法人納税協会連合会青連協 暮部会長との対談

日時:令和4年12月15日(木)17時～(健康経営勉強会終了後)

場所:THE KASHIHARA(奈良県橿原市)



(左より)

納税協会 奈良県青連協 西垣会長

納税協会 連合会青連協 暮部会長

全国法人会総連合青連協 佐藤会長

全国法人会総連合青連協 渡部会務担当副会長

※オブザーバー:納税協会連合会・新木常任副会長(写真なし)

～それぞれの青年の集いに参加して～

(暮部会長)

昨年の佐賀大会、今年の沖縄大会と2回参加させていただきましたが、全国組織の大会であり、あのようなすばらしい会場で式典やプレゼン発表ができることは部会員にとって良い経験になっていると思います。個人的にも大いに勉強させていただきました。

(佐藤会長)

昨年の京都大会は中止で残念でしたが、今年は大阪大会に参加することができました。会員同士仲が良く一体となって大会運営をされており、うらやましく感じました。事例発表も各会の特色が出ており、すばらしい内容でした。健康経営についても発表されており、今後さらに活発なものになっていくものと思います。

～青年部会の活動を振り返って～

(西垣会長)

昨年はほとんど活動できず危機感を感じています。コロナ禍が終わった後、次に向けて飛躍につながる活動をしたいと考えています。本日の勉強会で話が出た将来的な財政についての問題等、青年部が未来に向けて議論していくことが大切だと思っています。

(渡部副会長)

コロナにだいぶ振り回され、リアルで会うことができず青年部会員同士のコミュニケーションがなかなかできませんでした。昨年の青年の集い佐賀大会は人数制限のもと感染対策を施しながら、コロナをふきとばそうとやっておりました。昨今は「やはり集まって活動することが大事だ」とみんな感じながら活動しています。あと半年で任期は終わりますが、この2年間があったからこそ未来があると思ってもらえるように取り組みたいです。

～法人会の健康経営プロジェクトについて～

（暮部会長）

私の会社は高齢の従業員が多い業界（タクシー業界）で健康経営の必要性を痛切に感じています。納税協会でも活動を浸透させていきたいと考えていますので、今後の勉強会等でもご指導をお願いします。

（佐藤会長）

たまたま法人会で財政健全化のための健康経営をスタートしましたが、少しでも共鳴いただけるようであれば同じ青年部会として今後も連携していきたいです。

（新木常任副会長）

納税協会と法人会は成り立ちが違いますが目指すところは一緒であり、我々としても良いところは取り入れていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いします。